広報　ぼし

キラキラ☆たまみず

平成28年1月20日　発行［玉水まちづくり協議会］
第41号

発行責任者：会　長　前　岡　弘　國
連絡先：☎・Fax（079）506－3163

ご家族お揃いで新しい年を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。玉水まちづくり協議会も、設立後５年が経過し、その間、三世代交流グランドゴルフ大会、農業関係の研修会、料理教室や☆たまみずサロン（キラキラ星）など、年々充実した取り組みができるようになってきました。今年も、住民の方々に満足していただける活動を進めていきますので、ご支援をよろしくお願いします。

新しい年を迎え、皆様には益々ご健勝のことと
お慶び申し上げます。
さて、玉水まちづくり協議会は、「まちぐるみ、
集うみんなが、まちづくり」をモットーに活動して
います。それぞれの事業を行うにあたって、各集落
の自治会長様を始め、玉水会館運営委員会の皆様や
住民の方々のご協力があっての賜（たまもの）と感謝しており
ります。
今後もよりよい城北地区のまちづくりに邁進（まいしん）し
てまいりますので、より一層のご理解とご支援をお
願いして、新年のご挨拶とさせていただきます。
玉水まちづくり協議会　会長　前岡　弘國

［新年にあたり、城北各地の四季をご覧下さい。］

［美しく咲いたスイセン道路。］

北沢田の道沿いに咲いているスイセンです。春にはとても美しく咲きますので、お楽しみに。

夏にはたくさんのホタルが見られます。昨年も、６月にホタル観賞会を実施しました。子どもたちは、手に取ったホタルを宝物のように見つめていました。また、大人の方々は、乱舞する姿に感動しました。

［ほのかな光が美しいゲンジボタル］

このような美しい自然をいつまでも残してほしいと願っています。

毎年、図柄を変えながら「田んぼアート」に取り組んでおられるのが、新荘です。昨年は、篠山市が日本遺産に選ばれたこともあり、３体のデカボウと枝豆がデカンショを踊っている様子を表しました。
見事な出来映えに見とれてしまいました。

11月7日(土) スポーツクラブ21「城北」交流ウォーキング
スプリング８と聖徳太子の斑鳩寺の見学

［技術の粋を集めたスプリング８］

最初に訪れたのは、播磨（佐用町）の山中に建設された「スプリング８」。広大なキャンパスにたくさんの建物が並び、未来都市を思わせるような趣（おもむき）を醸（かも）し出していました。ふだんはめったに中に入れないそうですが、この日は特別に見学することができました。多くの日本企業がこの施設を活用して研究開発を行っており、外国企業の利用もとても多いということでした。

「そうめんの里」で昼食をすませた後、太子町の斑鳩寺に参拝しました。

［太子町にある斑鳩寺を見学しました。］

聖徳太子が建てられたお寺で、ご住職に講堂や聖徳殿の案内と諸仏像の説明をしていただきました。太子の仏教に寄せる熱意が伝わってきて、人間の貪（どん）(欲)、瞋（じん）(怒)、痴（ち）(愚（おろ）かさ) についての法話も心に残りました。

素晴らしい秋の一日を満喫できたことに感謝しました。

スプリング８とは

世界一の高エネルギーを出す放射光源を活用して、X線やレーザー光線で物質の性質を分子レベルにまで解析することができる。

そして、新しい電池技術や電子機器の高密度化、新薬の開発などに寄与するとともに、宇宙の成り立ちや地球の生い立ちなどを探る道具としても活用されている。

11月7日(土) 城北地区 人権・同和教育研究大会

城北自治会長会の西井功会長のあいさつに続き、人権コンサートを中心にした「人権・同和研修会」が実施されました。コンサートに先立ち、昨年の同研修会で講師としてお世話になった酒井 雅和様の言葉をいただきました。「たくさんの方々から元気をもらい、外に出ることが多くなりました。歌が大好きなので今年も参加しました。」とのことでした。

最初は、県多紀(ケンタッキー)とその仲間たちの皆さんによる演奏です。ギターやマンドリン、バンジョーなどを手に、『地域や仲間を大切にしていこう』という願いを込めて、「母からの便り、君を待っている、酒造り」などの曲を演奏されました。

［県多紀の皆さんです。］

［美しいハーモニーが会場一杯に響いていました。］

引き続き、篠山混声合唱団の皆さんによる合唱を聴きました。演奏曲目は「篠山地方の子守歌、さぎそうの歌、風船かずら」などで、篠山地方に歌い継がれている願いや、今田で大切に守り育てられているさぎ草に対する思いが伝わってきました。

最後に、参加者全員で「『竹田の子守歌』赤い鳥と世界に一つだけの花」を歌って終わりました。人権を大切にした差別のない社会を目ざして、みんなで歌いました。歌のもつ優しさや素晴らしさに感動して、温かい心で家路につくことができました。

［全員で歌うと心が洗われるようでした。］

11月28日（土）三世代交流
グランドゴルフ大会

「お天気がごちそう！けがをしないように気をつけて、和気あいあいとプレーを楽しんで下さい。」と前岡会長のあいさつ。

［「ナイス・イン」となりました。］

とてもきれいな青空の下、４歳の幼児から70代の高齢者までの約50名がグランドゴルフを楽しみました。

初めてプレーする人とベテランの人が一つのチームになり、教え合うほほえましい光景があちこちに見られました。

「スティックは、こう持って打つといいのよ。」と、やさしく教えていただきました。

また、ホールインワンになって喜んでおられる方がある一方、ゴールの右に左に、前に後ろに玉が転がって悪戦苦闘されている方もありました。

［おいしい昼食に舌鼓を打ちました。］

昼食は、愛育班と民生委員の方々が作られた「しし汁と黒豆入りのおにぎり」をいただきました。楽しくておいしくて、とてもすばらしい一日を過ごすことができました。

もっと多くの小学生や親子の参加があれば良かったなぁと思いました。

キラキラ星

12月2日(水) 楽しい一日☆たまみずサロン（高齢者の集い）行われる

［楽しそうな雰囲気が伝わってきますね。］

冬にしては暖かい日に、高齢者の皆さんやスタッフの方々を合わせ、100名近い参加を得て楽しいサロンが開催されました。自分で会場まで行くのが困難な方を迎えに行ったタクシーが、９時過ぎに会場に到着。また、自家用車で到着の方々で駐車場は大にぎわい。

［安達 瑞樹様による落語で、大いに笑いました。］

玉水会館の難所の階段をゆっくり上がり、スタッフの方にいただいた温かいお茶で、まずは一息。「まー、あんた、ひさしぶりやなあ。元気にしとってか。」などと、にぎやかな話し声があちこちから上がっていました。（近所にいても、話をする機会が少なくなった最近の世相を映し出していました。）

一人ひとりの笑顔がみんなを支えます。「笑っている皆さんは観音さま」です。
笑いましょう、笑いましょう。

前岡協議会長の挨拶に続き、本日のサロンのメインである郡家の安達瑞樹様による落語が始まりました。

［頭が少し混乱しました。］

大いに笑いながらも、日常生活の中で笑いがいかに大切かを考えさせられる一幕でした。

続いて、社会福祉協議会の職員さんによるジャンケンゲームで午前中が終わり、昼食とコーヒーをとり、休憩時間にはスタッフも交えて井戸端会議のひと時を過ごしました。

［ゆったりした昼食風景です。］

午後は、すき焼きゲームです。ゲームでも篠山の牛肉はなかなか手に入らず、野菜鍋のテーブルや糸コン鍋の食卓があり、楽しいゲームに笑いを誘っていました。

最後に、昔懐かしい赤トンボやリンゴの唄など 10 曲を小林 矩子様の軽快な伴奏で大きな声で歌い、穏やかないい顔になりました。そして、来年の再会を約束して、それぞれの帰途につきました。

俳句と川柳の投稿がありましたので紹介します。

［俳句］

［川柳］

同窓会 話題は訃報と 年金と
病院に 自力で通える 健康体
定年で 俺は留守番 妻ゴルフ
（郡家 岸本 泰明作）

ありがとうございました。